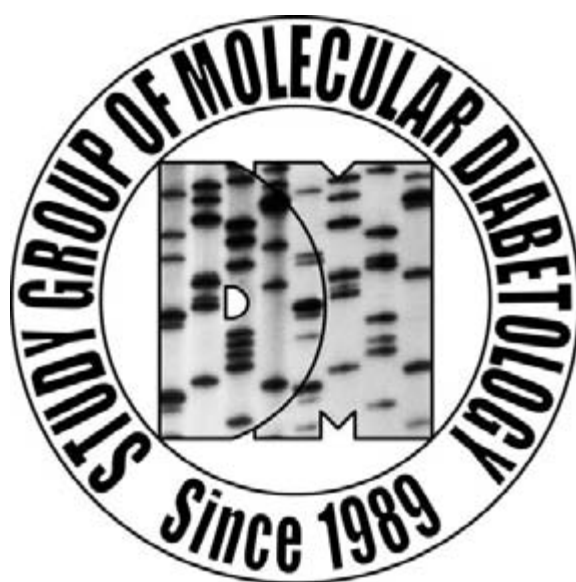


第21回 分子糖尿病学シンポジウム プログラム



- 会 期 2009年12月12日(土)
08:55~17:25
- 会 場 和歌山県立医科大学 講堂
〒641-8509 和歌山市紀三井寺811番地1
TEL: 073-441-0625
- 代表世話人 古田 浩人
(和歌山県立医科大学第一内科)
- 共 催 分子糖尿病学研究会
ノボ ノルディスク ファーマ株式会社
- 後 援 日本糖尿病学会
- ホームページ <http://www.wakayamanet.or.jp/mol-dm>

※会場内でのカメラ・ビデオによる撮影は厳禁です。ご協力お願い致します。

開会の辞 08:55~09:00

古田浩人 (和歌山県立医科大学第一内科)

セッション1 09:00~09:39

座長: 金藤秀明 (大阪大学大学院医学系研究科内分泌・代謝内科学)

1. Risk allele scoreと2型糖尿病の発症及び臨床像との関連についての検討

富山大学医学部第一内科¹、済生会高岡病院内科²、社会保険高岡病院内科³、あさひ総合病院内科⁴、富山労災病院⁵、南砺市民病院内科⁶、桜井病院内科⁷、北陸中央病院内科⁸、糸魚川総合病院内科⁹、アメニティ月岡¹⁰、あおい病院¹¹、飛騨市民病院内科¹²、金沢大学第二内科¹³
岩田 実¹、加村 裕¹、朴木久恵¹、小橋親晃¹、石木 学¹、薄井 勲¹、山崎勝也¹、浦風雅春¹、戸辺一之¹、高野敦子²、村上史峰²、加藤弘巳³、浅水幸恵³、福島泰男⁴、赤川直次⁵、手丸理恵⁶、井窪万里子⁶、小田寛文⁷、宮元 進⁸、大家理恵⁸、樋口清博⁹、多喜和子¹⁰、五十嵐保文¹¹、沢崎茂樹¹²、八木邦公¹³

2. グレリンはAMPキナーゼ-UCP2経路によりインスリン分泌を抑制する

和歌山県立医科大学第一内科

王 穎、西 理宏、土井麻子、庄野剛史、古川安志、島田 健、古田浩人、佐々木秀行、南條輝志男

3. グルコキナーゼ活性化薬による膵β細胞増殖メカニズムの解析

横浜市立大学大学院医学研究科分子内分泌・糖尿病内科学

中村昭伸、寺内康夫

セッション2 09:39~10:18

座長: 西川武志 (熊本大学大学院医学薬学研究部総合医薬科学部門代謝内科学分野)

4. 地域一般住民においてレジスチンは脳梗塞と関連する: 久山町研究

愛媛大学大学院医学系研究科分子遺伝制御内科学¹、九州大学大学院医学研究院環境医学²、九州大学大学院医学研究院病態機能内科学³
川村良一^{1,2}、大澤春彦¹、土井康文^{2,3}、二宮利治^{2,3}、米本孝二^{2,3}、秦 淳^{2,3}、谷崎弓裕^{2,3}、飯田三雄³、牧野英一¹、清原 裕²

5. 糖尿病病態に見られる脳でのリピッドホスファターゼSHIP2の発現増加が脳神経機能に及ぼすインパクト

富山大学病態制御薬理学

恒枝宏史、添田義行、村中勇人、森 規彦、和田 努、笹岡利安

6. マクロファージのインスリンシグナル低下は血管壁へのマクロファージの集積を亢進させる

順天堂大学内科学・代謝内分泌学講座¹、東京大学大学院医学系研究科糖尿病・代謝内科²、富山大学第一内科³

三田智也¹、東 浩介¹、後藤広昌¹、金 文龍¹、荒川将之¹、鈴木 亮²、窪田直人²、戸邊一之³、門脇 孝²、藤谷与士夫¹、弘世貴久¹、河盛隆造¹、綿田裕孝¹

セッション3 10:18~10:57

座長: 藤本新平 (京都大学大学院医学研究科糖尿病・栄養内科学)

7. 膵β細胞における低分子量GタンパクRac1の機能解析

神戸大学大学院医学研究科糖尿病・代謝・内分泌内科¹、国立国際医療センター²

浅原俊一郎¹、木戸良明¹、松田友和¹、渋谷由紀¹、小柳真希¹、清野 進¹、春日雅人²

8. 膵管上皮細胞に発現する転写因子Pdx-1の役割

九州大学大学院医学研究院 幹細胞ユニット糖尿病遺伝子分野¹、順天堂大学医学部内科代謝内分泌学講座²、

京都大学医学部肝胆膵移植外科³、Vanderbilt University⁴、Joslin Diabetes Center⁵

稲田明理¹、藤谷与士夫²、大崎有紗¹、岩本和香子¹、川口義弥³、Christopher V.E. Wright⁴、Susan Bonner-Weir⁵

9. Insulin Gene Expression Is Regulated by DNA Methylation

大阪大学大学院医学系研究科内分泌・代謝内科学¹、Department of Diabetes, Endocrinology & Metabolism²、Department of Biology³、

Beckman Research Institute of City of Hope

黒田暁生^{1,2}、Tibor A. Rauch³、Ivan Todorov²、Hsun Teresa Ku²、Ismail H. Al-Abdullah²、Fouad Kandeel²、Yoko Mullen²、Gerd P. Pfeifer³、Kevin Ferreri²

休憩 10:57~11:10

特別講演 I 11:10~12:10

座長：大澤春彦（愛媛大学大学院医学系研究科分子遺伝制御内科学）

ゲノム解析技術と疾患研究

油谷浩幸（東京大学先端科学技術センター ゲノムサイエンス分野 教授）

昼食 12:10~13:00

（情報提供 ノボ ノルディスク ファーマ株式会社）

セッション4 13:00~13:39

座長：植木浩二郎（東京大学大学院医学系研究科糖尿病・代謝内科）

10. ホスホフルクトキナーゼ2 (PFK2) 遺伝子のLXR α による転写調節

高知大学医学部内分泌代謝・腎臓内科

趙 立峰、岩崎泰正、西山 充、田口崇文、次田 誠、寺田典生

11. 非アルコール性脂肪肝炎(NASH)における肝MTP(microsomal triglyceride transfer protein)の役割:2型糖尿病への関与

大阪大学大学院医学系研究科老年・腎臓内科学¹、熊本大学医学部循環器臨床研究先端医療寄附講座²、

近畿大学医学部内分泌・代謝・糖尿病内科学³

新堂修康¹、藤澤智巳¹、杉本 研¹、野嶋孝次¹、小瀬 綾¹、吉川由貴¹、王 祥¹、安田 修²、池上博司³、樂木宏実¹

12. 肥満に関連したプロテアソーム機能障害は肝臓での小胞体ストレスとインスリン抵抗性を誘導する

金沢大学医薬保健研究域医学系恒常性制御学¹、金沢大学医薬保健研究域医学系組織発達構築学²、金沢大学フロンティアサイエンス機構³、
東京大学大学院薬学系研究科蛋白質代謝学⁴、東京都医学研究機構東京都臨床医学総合研究所⁵

乙田敏城¹、御簾博文¹、栗田征一郎¹、山本美由紀²、太田嗣人³、井関尚一²、村田茂穂⁴、田中啓二⁵、金子周一¹、篁 俊成¹、

セッション5 13:39~14:18

座長：小川 渉（神戸大学大学院医学系研究科糖尿病・代謝・内分泌内科学）

13. Proliferin (PRF)は成熟細胞の増殖を促進する

岐阜大学大学院医学系研究科 総合病態内科学

山内雅裕、梶田和男、花本貴幸、藤岡 圭、岡田英之、宇野嘉弘、森田浩之、石塚達夫

14. 骨格筋におけるアディポネクチン経路の生理的意義の解明

東京大学大学院医学系研究科糖尿病・代謝内科

岩部真人、山内敏正、岩部美紀、船田雅昭、山口麻美子、羽田裕亮、脇 裕典、植木浩二郎、門脇 孝

15. 生活習慣病改善ホルモンFGF21の発現制御における転写因子CREB-HとPPAR α のクロストーク

筑波大学大学院人間総合科学研究科内分泌代謝・糖尿病内科

中川 嘉、徳重直子、新行内晶子、三上素樹、松坂 賢、山田信博、島野 仁

休憩 14:18~14:28

セッション6 14:28~15:07

座長：綿田裕孝（順天堂大学医学部内科学・代謝内分泌学）

16. WFS1蛋白はインスリン分泌顆粒に局在し、顆粒内酸性化能維持に重要である

山口大学大学院医学系研究科病態制御内科学¹、山口大学大学院医学系研究科高次神経科学講座神経解剖学²、

東北大学大学院医学系研究科分子代謝病態学分野糖尿病代謝科³

幡中雅行¹、田部勝也¹、太田康晴¹、柳井章江²、秋山 優¹、近藤 学¹、篠田 晃²、岡 芳知³、谷澤幸生¹

17. 膵 β 細胞におけるATF6 α の役割 -ATF6 α 欠損マウスを用いた検討-

東北大学医学部分子代謝病態学分野・創生応用医学研究センター¹、京都大学理学研究科生物物理学教室・ゲノム情報分野²、

日本大学医学部内科学系糖尿病代謝内科学分野³

薄井 正寛¹、山口 賢¹、片桐秀樹¹、森 和俊²、岡 芳知¹、石原 寿光³

18. GLP-1アナログによるAkitaマウスの小胞体ストレス減少効果

京都大学大学院医学研究科糖尿病・栄養内科学¹、関西電力病院²

山根俊介¹、浜本芳之¹、浜崎暁洋¹、原島伸一¹、原田範雄¹、豊田健太郎¹、清野 裕²、稲垣暢也¹

セッション7 15:07~15:59

座長：石原寿光（日本大学医学部内科学系糖尿病代謝内科学分野）

19. アディポネクチンはメタボリックシンドロームによる短命化を防ぎうるか？—高アディポネクチン血症・KK/Taマウスの作製から—
久留米大学内分泌代謝内科¹、長崎大学大学院生命医科学講座探索病理学²、
橋永俊彦¹、小田辺修一¹、原 暁紅¹、福谷知香¹、大木 剛¹、柿野聡美¹、和田暢彦¹、栗田弥生¹、中山ひとみ¹、田尻祐司¹、
下川 功²、山田研太郎¹
20. 熱ショック蛋白Hsp72の発現制御による糖代謝改善効果の検証
熊本大学大学院医学薬学研究部・代謝内科学¹、熊本大学大学院医学薬学研究部・遺伝子機能応用学²
佐々木一成¹、近藤龍也¹、足立博紀¹、松山利奈¹、森野(古賀)沙緒里²、甲斐広文²、荒木栄一¹
21. OLETFラットの腎・脂肪組織における細胞周期異常と核内受容体をターゲットとした治療
岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 腎・免疫・内分泌代謝内科学
中司敦子、和田 淳、村上和敏、神崎資子、勅使川原早苗、横野博史
22. LPSによる脂肪組織インスリン抵抗性へのマクロファージの関与と、ARBによるインスリン抵抗性改善作用の機序
広島大学大学院医歯薬学総合研究科 探索医科学講座医化学
岩下未咲、熊本園子、迫田秀之、櫛山暁史、藤城 緑、中津祐介、大野晴也、大谷裕一郎、土谷佳弘、鎌田英明、西村英紀、
浅野知一郎

休憩 15:59~16:10

特別講演 II 16:10~17:10

座長：古田浩人（和歌山県立医科大学第一内科）

Immunology of T2DM ; Pathophysiology and Potential Avenues to Treatment

Steven E. Shoelson, M.D., Ph.D.

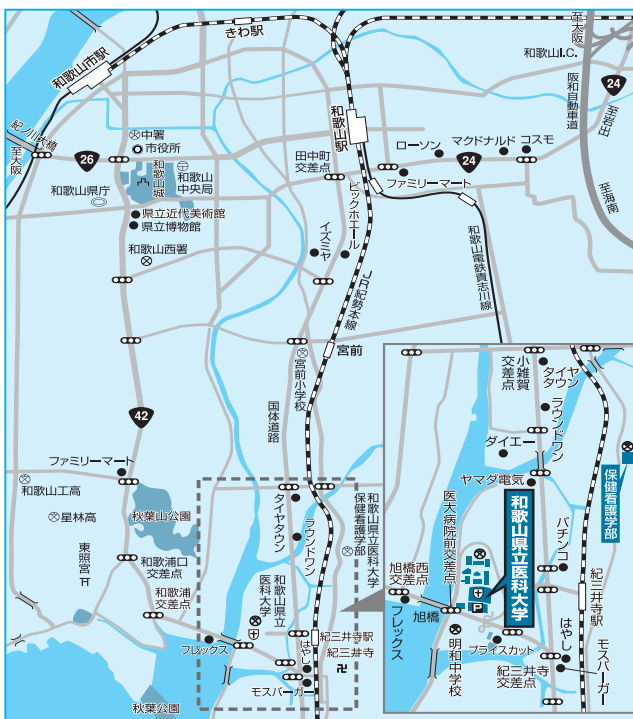
The Head of the Section on Cellular and Molecular Physiology,
Joslin Diabetes Center Professor of Medicine, Harvard Medical School

分子糖尿病学研究奨励賞、若手研究奨励賞 発表・授与 17:10~17:20

古田浩人（和歌山県立医科大学第一内科）

閉会の辞 17:20~17:25

植木浩二郎（東京大学大学院医学系研究科糖尿病・代謝内科学）



※シンポジウム終了後、JR和歌山駅経由関西空港までの専用バスを用意しております。

● 交通機関のご案内

■ 飛行機をご利用の場合

- 関西空港→JR和歌山駅(リムジンバスあるいはJR阪和線)
→南海和歌山市駅(南海電車)

■ 鉄道をご利用の場合

- JR紀三井寺駅→徒歩(約8分)
- JR和歌山駅または南海和歌山市駅→バス・タクシー

■ バスをご利用の場合

- JR和歌山駅前
 - ①乗りば 医大行き
 - ②乗りば マリーナシティ行き(医大病院前下車)
- 南海和歌山市駅
 - ⑤,⑥乗りば 医大行き
 - ⑨乗りば マリーナシティ行き(医大病院前下車)
 - ⑩乗りば 海南藤白浜、海南日限下行き(医大病院前下車)